

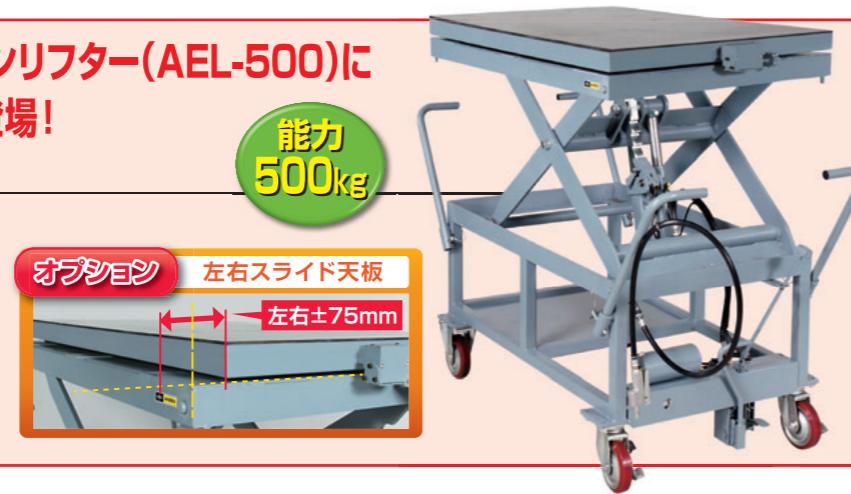
高い安全性・作業性を誇るエンジンリフター(AEL-500)に  
左右スライド天板がオプションで登場!

## エンジンリフター

## AEL-500

- リフター本体を固定したまま、ダイヤル操作で天板の左右スライドが可能。重量のあるエンジン・ミッション脱着の際、位置合わせができ、大変便利です。

※AEL-1000は左右スライド天板が標準仕様です。



## おすすめ商品

ホイール・ナットの脱落や緩み、ホイール・ボルトの折損等の異常を撲滅!  
専用機器による点検・整備を確実に行いましょう!

## 2軸同時締め付け

## ナットランナーシステム

## TWM600-M2



- 2軸同時締め付けが1度にできる画期的なナットランナーシステム

規定トルクでの締め付け  
トルク管理

## パワートルクセッター

## PTS-1000E



- 低振動、低騒音。電子制御コントローラー内蔵により、高度な締め付けトルク管理が可能

規定トルクでの締め付け  
トルク管理

## 増力装置付きシグナル式トルクレンチ

## TW1000N2



- ホイール・ナットの締め付けが『1人で・楽に・正確に・安価で』できるトルクレンチ

規定トルクでの締め付け  
トルク管理

## トピックス

## 第4回「安全自動車サービス技能コンクール」を開催しました

2014年6月13日(金)・14日(土)、日頃鍛えたサービス技術と知識を競い合い、その成果を披露する「サービス技能コンクール」を開催しました。どのチームも僅差での大接戦。会場は熱気に包まれ、24名の選手の健闘が讃えられました。今後もさらなる技術力向上に努め、お客様に「ありがとうございます」と言っていただける活動を目指し、たしかなサービスを提供してまいります。

## 大会結果

	団体	個人総合	個人競技別	
			学科	稻垣善大 (名古屋支店)
優勝	札幌支店チーム (小瀬雅洋、遠藤恒、工藤崇信)	柴山健 (東京支店)	サイドスリップ デスター	石黒和樹 (東京支店)
準優勝	混成・選抜チーム (高橋正志、村上雄輝、米田友朋)	小瀬雅洋 (札幌支店)	ヘッドライト デスター	小瀬雅洋(札幌支店) 伊藤桂介(福岡支店)
第3位	関東支店チーム (小林稔朗、五十嵐真悟、本間高之)	小林稔朗 (関東支店 新潟営業所)	洗浄機器	小瀬雅洋 (札幌支店)



▲団体優勝の札幌支店チーム

▲個人総合優勝の東京支店 柴山健



## 保守点検のおすすめ

ANZEN製品を長くご活用いただくため、保守点検サービス（有料）のご利用をおすすめします。  
お近くの営業マンまでお問い合わせください。

## 24時間サービス体制

ANZEN製品を「安心」してご利用いただくために、24時間サービス（ボイスワープ）対応をいたしております。営業時間外、および休日におけるサービス電話受付ができます。担当の営業所の電話に連絡していただければできる限り迅速な対応をいたします。

## ANZENカスタマーサービス

0120-01-6361 当社の製品およびサービス、その他に関するお問い合わせは左記までお気軽にどうぞ。

受付時間：月～金 (AM9:00～PM5:00)

## ANZENホームページ

<http://www.anzen.co.jp> ホームページ "ANZEN Web" ではANZENの最新情報を提供しています。

自動車整備の最新がわかる  
ANZEN NEWS

## CHARGE

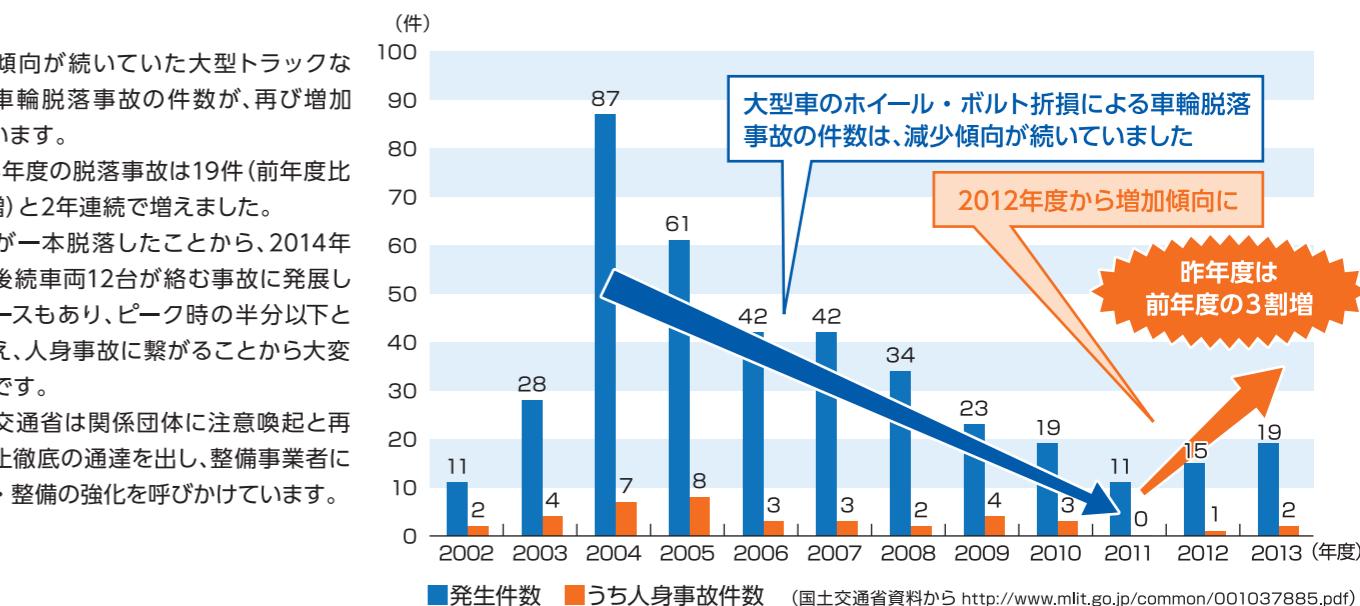
## 危険性大! 点検整備の徹底を!!



## 大型車の車輪脱落事故が増加しています!



## 年度別車輪脱落事故件数



大型車のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故の件数は、減少傾向が続いていました

2012年度から増加傾向に

昨年度は  
前年度の3割増



## 事故原因と対策

国土交通省からの通知によるとホイール・ボルト折損の主な原因は、大きく3つに分けられます。

## 1 ホイール・ナットの締め付け力不足

2 ホイール・ボルト等の誤組  
(スチールホイールにアルミホイール用のボルトを使用する等)

## 3 ホイール・ナットの過締め

事故を未然に防ぐためには、下記の対策を周知徹底し、メーカーが推奨する点検・整備を適正かつ確実に行うことが重要です。

- タイヤ交換時等におけるホイール・ボルトの適切な締め付け

- ホイール・ボルトの誤組防止(スチール用、アルミ用の表示確認)

- ホイール・ベアリングのがたの有無の点検や分解整備した場合における適切な取り付けの励行

また、万が一、車輪の脱落等によって運行が困難な場合は、自動車事故報告規則に基づく報告を必ず行いましょう。

裏面ではANZENオススメの対策商品を紹介します



## 関東いすゞ自動車株式会社 行田支店

埼玉県行田市藤原町1-9-1  
TEL 048-555-7777

知りたい!  
元気な工場の秘密

■オープン日: 2014年2月1日 移転・新設

■従業員数: 68名(メカニック32名)

■店舗概要: 熊谷支店、熊谷サービスセンター、埼玉特装テクノセンターの3拠点を統合し、オープンした関東いすゞ自動車株式会社行田支店。東北道・羽生ICから約10Kmに位置し、アクセスにも優れています。入庫目標台数は1200台です。今回は統合後に拡大したエリアと、その変化に対応する為の工夫についてお伺いしました。



支店長 取締役  
小林 次郎 様



サービス課 工場長  
渡邊 美樹 様



## 車検から板金まで! 3拠点の統合で、圧巻のストール数と設備を誇る新鋭工場!

### ■20ストールと広範囲な設備の完備

行田支店の整備工場は同社の中で群馬・高崎本社に次ぐ規模を誇っています。合計20ストールが並ぶ様は圧巻です。車検・一般整備をはじめ、洗車、板金、塗装、架装品のメンテナンスまで完備された設備も注目のポイントとなっています。構成は大型車用の整備ストールが12、乗用車/中・小型車用の整備ストールが3、車検ストール(大型車用と中・小型車用合わせて)が2、板金塗装ブースと洗車ストールが各1となっております。大型車メインの工場、小型車・整備のサービスセンター、板金・整備のテクノセンターを統合し、それぞれの機能を行田支店に集約したことにより、内製化を強化し、お客様へのフルサポートが可能となりました。

■幅広い事業を提供していくために!新たに整えた最新鋭設備  
拡大した事業に合わせて実際導入した機器についてもお伺いしました。新工場で「最も重宝している」と評価を頂いたのが“フロアリフト”です。この“フロアリフト”はリフト内のフロアが2分割され、個々の作業に対応できる2分割タイプを採用しています。「作業は主にオイル交換や足回り関連を行っています。小型車なら2台同時にオイル交換ができるし、大型車も前後それぞれの作業しやすい位置で整備を行うことが可能になりました」と渡邊工場長。行田支店の大きな特徴に“フロアリフト”導入の工場でも珍しい「地下空間の活用」があります。行田支店では2台の“フロアリフト”を並列に配置し、地下フロアを連結させています。これにより作業者は地上に上がらないまま2つの“フロアリフト”的間を行き来することが可能となりました。整備に必要な機器・工具を置くスペースを確保でき、有効面積も増え、作業性が格段に向上了っています。次に4柱式と2柱式を導入した“ツインパワーリフト”についてコメントを頂きました。「立ち姿勢のまま整備ができるため、広い視



“2分割フロアリフト”はそれぞれの作業のしやすい高さに調整して整備を行うことができます



2台の“フロアリフト”を地下でつなげ、地上に出ることなく移動することができます



“ツインパワーリフト”の2柱式は小型車整備に、4柱式は大型車、もしくは中小型車2台分の整備が可能です



車検ラインは大型車用・小型車用を別に設置し、ここと効率化を追求。“ヘッドライトスター”は全自动の画像処理方式を採用しています



板金・塗装ストールも工場内に完備され、広範囲な整備が可能です

点を確保できます。無理のない姿勢で作業が続けられるので、目の前にここに集中しやすいです。」と渡邊工場長。4柱式は「トレーラーやトラクターをそのままリフトで一気に持ち上げることができ、小型から中型商用車は前後に2台乗せて同時に作業できるというメリットがあります。高効率になり、スペースの有効活用にもつながります」(小林支店長)。2柱式は主に小型商用車の車検整備やクラッチのメンテナンスに使用し、4柱式と使い分けをしています。車検ラインは大型車用・小型車用の2ラインを設置し、効率化を図っています。「繁忙期こそ効率化が求められます。入庫車両が大型か小型に応じて無駄なく検査を進めるために車検ラインは別々に設けました。」(小林支店長)。車検ラインには“画像処理方式全自动ヘッドライトスター”等の最新機器を設置しています。各車検機器はトータル車検ラインシステムの“ラインマスター”と連動。帳票・車検業務進捗管理には“メインテック”を採用しています。“メインテック”を採用することで、さらなるスピードアップと効率化を実現しています。「今まで2人で行っていた検査業務が1人でも可能になったので助かっていますよ」(渡邊工場長)。

■目指すは「埼玉のリーディングカンパニー」工場見学も歓迎  
設備を充実させるだけではなく、人員の育成にも力を入れています。行田支店に配属する前にメインで従事してきた分野(大型車、小型車)以外の整備にも挑戦させ、要望に柔軟な対応ができる人材を育てる試みもしています。充実の設備と幅広い対応、人材教育にも力をいれる行田支店。「本社に次ぐ規模である以上、埼玉のリーディングカンパニーを目指します。一度来て頂ければ精度の高さを感じて頂けるでしょう。オーナーは勿論、同業者からの工場見学も歓迎しています。」支店長の力強い言葉からは確かな自信が伺えました。



“2分割フロアリフト”はそれぞれの作業のしやすい高さに調整して整備を行うことができます

2台の“フロアリフト”を地下でつなげ、地上に出ることなく移動することができます

“ツインパワーリフト”の2柱式は小型車整備に、4柱式は大型車、もしくは中小型車2台分の整備が可能です

車検ラインは大型車用・小型車用を別に設置し、ここと効率化を追求。“ヘッドライトスター”は全自动の画像処理方式を採用しています

板金・塗装ストールも工場内に完備され、広範囲な整備が可能です

## ネットヨタノヴェルふくしま株式会社 ふくしま黒岩店

福島県福島市黒岩字堂ノ後46-1  
TEL 024-545-1311

いま注目!  
のショップ訪問

■オープン日: 2014年1月17日(金)工場リニューアル、新設オープン

■従業員数: 17名(サービススタッフ7名)

■店舗概要: 建物の老朽化や規模拡大の観点から、2013年7月より全面建て替え工事を進め、新築オープンを迎えたネットヨタノヴェルふくしま株式会社「ふくしま黒岩店」。保有母体は約3700件で、月間約600台を入庫目標に掲げています。各ディーラーの店舗が隣接し、競合する激戦区において積極攻勢をかける同店。工場づくりにおけるこだわりや今後の展望についてお話を伺いました。



店長  
阿部 憲二 様



カーライフアドバイザー  
サービスマネージャー課長  
村田 和宏 様

## 同社の想いが凝縮。お客様の心を捉える「魅せるサービス工場」

### ■明るく開放的な空間が広がるショールームとサービス工場

ショールームとサービス工場が1つの建物内にある一体型店舗として生まれ変わったふくしま黒岩店。ショールームは、改築前の134平方メートルから282平方メートルと約2倍に拡大。パリアフリー化をすすめ、夜間における店舗の視認性を際立たせるためのサインにもこだわるなど、お客様への安全配慮と“おもてなし”を意識した空間が際立ちます。サービス工場に隣接するウェインティングルームはガラスで仕切られ、お客様が愛車の整備風景を眺められるような造りとなっています。“見える化”的推進で、工場美観にも配慮しました。汚れが目につきやすい床面は、耐久性に優れたコンクリート製の“みがき床”を採用。樹脂性のものと比較し、オイル染みやキズも目立たず、清掃もしやすいうことから、導入を決断したことです。さらに、お客様の目が届く位置にはパーテーションを設け、その裏に散らかりやすい機器や工具を収納するなど“見えない”工夫もなされています。「整備風景が“見える”ということは、お客様の安心や理解にもつながるのではないかでしょうか。自分の車が今どういう状態で、どんな作業をしているのか確認できるようになって、お客様から整備の待ち時間に関する質問が減ったように感じますね」と、村田サービススマネージャーは、“見える化”的のメリットを語ってくださいました。



ウェインティングルーム前の壁をガラス張りに。  
整備作業を見学できることでお客様に安心をご提供

た検査業務が30~40分でできるようになりました。記入漏れや計算ミスなどの間違がないので、安心して作業することができます」(村田サービススマネージャー)。また、同店ではバトラー製タイヤチェンジャー“クラシック24プラスAXFI”と、ディスタンス・リム径を自動入力できるバランサーの“リブラック248HP”を導入。冬タイヤから夏タイヤへの履き替え需要も非常に多く、足回り整備にも力を入れています。



検査員の負荷を軽減するために“ラインマスター”を導入。  
記入漏れ、計算ミスがなくなり時間短縮に貢献



“ファンタスリフト”はすべてスイングアーム式。  
リモコン操作でスムーズに上げ下げが便利

### ■年中無休、24時間フルサポート! 年2回のオイル交換と10項目の愛車点検が無料!

ネットヨタノヴェルふくしまでは「ふくしま黒岩店」を含め、他社と明確な差別化を図っています。独自の入庫促進策や問い合わせ戦略について、お話を伺いました。「当社は365日年中無休、急なトラブルにも対応できるようコールセンターを設け、24時間対応しています。さらに、新車・中古車(50万円以上)をご購入いただいたお客様に、年2回のオイル交換と10項目の愛車点検を、車に乗り続ける限り無料で行っています。オイル交換はお客様からの評判も良く、車の快適な走りを保つ上でも良いですね。このサービスを実践するにはかなりの費用負担を覚悟していますが、そこは社員一丸となって力を発揮していきます。」と、阿部店長。車検メニューも充実しており、パスポート車検と一般車検があり、短時間車検も今後積極的に展開していく方針とのことです。“おもてなし”的の心が行き届いた明るくキレイな店舗。そして、そこから提供される高品質なサービス。地域に根ざし、お客様から支持され愛される店舗として、今後ますます存在感を高めていくことでしょう。



冬タイヤ、夏タイヤの履き替え需要も多い店舗。「バトラー・タイヤチェンジャー」は体に負担をかけることなく作業が可能